



**日本共産党**

北区議会議員

# のの山けん区政レポート

<http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.182 2011.9.28

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

# 保育園で安全な給食を

北区議会決算特別委員会 のの山けん議員が追及

22日から始まった区議会決算特別委員会でのの山けん区議は、食材の放射線測定をおこなうなど保育園給食の安全対策を求めました。

福島第一原発事故による放射線の影響が広がるもとの、北区は空間放射線量が、毎時0・25マイクロベルトを超える地点で除染の対策をとる方針を発表。

しかし、内部被ばくの危険がある食品汚染については、対策が講じられていません。

のの山区議は北区に「区として食品測定器を購入して、食材の放射線量を測るなど、安全対策をとるべきではないか」と迫りました。区側は、「市場に出回っている食材については、国によって安全が確認されているので、区としての対策は考えていない」などと

答えました。

「市場の食材は安全」という考え方はあらためるべき

のの山区議は、政府がすべての食材を検査しているわけではない上、たとえ検査した畑が安全だとしても、同

じ畑にホットスポット（高線量地帯）があれば食物汚染の危険があると指摘。国のいうことをうのみにする区の姿勢を批判しました。

さらに、23区内でも食品測定器の購入や食材のサンプリング調査をしている区があることを紹介し、「子どもと命と健康を守るために、区ができることはすべてやるべきだ」と要求しました。

## 決算委員会で質問しました



### 指定管理者制度の見直しを

保育園などの子育て施設への指定管理者制度の導入を見直すとともに、株式会社など営利企業の参入を認めないよう強く要請しました。

### 新庁舎問題、区民に説明を

候補地が示されないまま基本構想の策定がすすんでいる北区役所新庁舎問題で「まちかどトーク」を開くなど、区民への説明を求めました。

### 開かれた防災計画づくりを

公開で行われている「災害対策のあり方検討会」に、区民の参加を広くよびかけ、会議の様子を録画で公表するよう求めました。



# “癒しの旅”を満喫



奥平温泉「遊神館」の前で参加者そろっての記念撮影

## 日本共産党志茂・赤羽後援会 日帰りバス旅行で群馬県へ

25日、恒例の日本共産党志茂・赤羽後援会秋の日帰りバス旅行で群馬県に行ってきました。

午前7時半に赤羽を出発し、10時半すぎには渋川市の道の駅「おのこ」に到着。驚くような値段の新鮮な野菜を、両手いっぱい買いだめする参加者も。鼻をくすぐる味噌のにおいに誘われて、焼きまんじゅうをひ



渋川市の道の駅「おのこ」

### 奥平温泉

とつ、いただきました。

次に、バスで小一時間、雄大な山々に囲まれ、落ち着きのあるたたずまいの奥平温泉「遊神館」に到着しました。大広間での食事は、刺身、天ぷら、煮物、冷奴などがつまった懐石風料理。ご飯のかわりに手打ちそばがついてくるところが心憎い演出ですが、コシもしっかりして、食べごたえのあるおそばでした。食事の後は温泉へ。大浴

場に露天風呂やサウナもあり、疲れた体をゆっくり湯船に沈めました。

### たくみの里

続いて、たくみの里に到着。昔ながらの宿場町を再現した街並みで、竹細工や木工品など「匠」の作品を鑑賞しました。おみやげに旬の野菜やりんごジュースも買いました。

帰路の車内ではビンゴ大会で楽しみ、夜8時前、無事に赤羽に帰りました。

(のの山けん)



宿場町を再現した「たくみの里」

## 見えない恐怖

### 放射線内部被ばくから子どもたちをどう守るか

講師 松井英介 氏 (岐阜環境医学研究所所長)

10月11日(火) 午後6時30分 北とぴあ・ペガサスホール

日本共産党北区議員団 学習講演会

保育あり

